ノーモアヒロシマ、ノーモアナガサキ、ノーモアフクシマ

核の被害をふたたび出さない日本を

分離プルトニウムの保有量

(2013年末のデータ)

	(2010 7/10)	
国名	軍事用(トン)	民生用(トン)
ロシア	94.0	84.0
米国	44.9	43.4
フランス	6.0	60.2
中国	1.8	0.01
英国	7.3	99.9
イスラエル	0.84	
パキスタン	0.15	
インド	5.12	0.2
北朝鮮	0.03	
日本		47.1
その他の国		5.0
合計	160.3	340.1

出典:http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/ recna/datebase/nuclearO/fms/pu 2014

い」の思いを託してください ければならないのではないでしょうか り、原発ゼロで放射線被害をなくさな 核兵器をなくして平和な世界をつく ぜひ、私たちが取り組んでいる核兵器 しかし、危険な核兵器で他国を脅か-

(2016.3.6

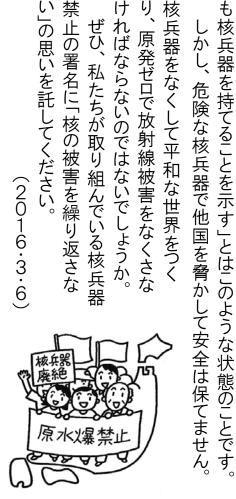
や輸出など、原発推進 政府は原発の再稼動

あります。 そのために原発は必 要」という誤った考えが が安全保障上重要だ。 持てることを示すこと 本がいつでも核兵器を

ルトニウムを持つことが 日本は、核兵器を持

その量は核保有国にも匹敵します。「いつで

その原料となるプ



Tel06-6765-2552

HP:http://www.osk-gensuikyo.jp

を迎えます。

東日本大震災、東電福島第一原発事故からまもなく5年

いまだ約10万人もの福島の人びとが避難生活

生業の再建に見通しがないにも関わら

を強いられています。

訪問した際、「いつ故郷に帰れるか分からない、精神的につら

私たちが福島県の仮設住宅で避難生活をされている方を

賠償の打ち切りも始められようとしています。

い」と無念を述べる方がたくさんいました。

故を風化させず、被災者を支え続けていくことが必要です。

被災者を置き去りにして原発を推進してはなりません。